

令和5年度今宮工科高等学校
第1回 学校運営協議会（定時制部会）（議事録）

日 時 令和5年6月13日（火）午後5時～午後7時
会 場 大阪府立今宮工科高等学校 会議室
出席委員 4名
事務局等 6名

1 准校長あいさつ

2 実施要項の確認

（事務局）

- ・大阪府立今宮工科高等学校 学校運営協議会並びに全日制部会で1名、委員の入れ替わりがありました。
- ・実施要項（議事） 第10条 2項により、本日の委員の出席が4名であることから、本日の会議は成立していることを確認いたします。

（委員）意見なし

3 自己紹介

4 分掌等、学校の現状報告（教務・生活指導・進路・保健）

昨年度（令和4年度）の総括を踏まえての報告

（事務局）教務部

- ・令和4年度の生徒異動、進級人数及び令和5年度当初の在籍人数に関する報告。
- ・0時限目・モジュール・土曜講座の受講生徒が減少しています。課外のコマの授業に対してどのように継続的に履修させるかが課題である。
- ・系列選択や通信科目の有無などについて、本人の意思とのミスマッチをなくすために、令和4年度は通信科目について夏季に『1年通信体験』期間を設けて実施。通信選択の一助となり、本年度も継続して実施していく。
- ・成績評価では、新カリが令和4年度より始まり、3観点での評価になったが、大きな混乱なく取り組めた。
- ・各授業でタブレット(Chromebook)を活用した授業の展開が多くなってきている。

（事務局）生活指導部

- ・令和4年度も懲戒指導はなかったが、SNSによる生徒間トラブルがあった。
- ・ネットトラブルが起こった際に、生徒が相談しやすい環境づくりを行う必要がある。
- ・交通安全講習会、防災訓練、薬物乱用防止教室を計画している。近年では高校生の薬物使用が社会問題となっており、本校でも重点項目として指導していく。

（事務局）進路指導部

- ・年度末の求人数は361社661名分で、その内指定校求人数は22社31名分であった。
- ・令和4年度の進路は、学校あつせん就職7名、進学2名であった。
- ・令和4年度に進路指導部主体で運営していた『生徒支援NPO法人D×Pの居場所事業』については、令和5年度から生徒支援委員会主体での運営に切り替わった。

（事務局）保健部

- ・生徒の健康診断は受検率100%を維持している。令和4年度より新たに眼科検診（抽出）、耳鼻咽喉科検診（希望者）が入ってきた。
- ・新型コロナウイルス感染症の罹患生徒は確認されたが集団感染には至らなかった。
- ・今後の感染症に係る衛生指導は、場面に応じた指導を適宜行っていく。

（委員）意見無し（各事務局からの説明に対して）

5 学校経営計画について

(准校長) 令和4年度第3回学校運営協議会からの意見について (報告)

- ・新カリキュラムでは、主体的に考える力を育むことが求められていることから、1人1台端末を活用しての発表など行い、定期考査や提出物だけでなく、様々な場面で評価を行うようにしている。
- ・授業アンケートは記名式で行っている。名前を書くことで責任が発生し、高い評価をつけているとは考えにくい。自由記述欄にも教員に対して改善してほしいことなどを記述する生徒もいる。生徒数が減少しており、生徒一人ひとりに寄り添った指導ができていることが高評価につながっていると感じている。
- ・NPO法人との連携による居場所づくりについては一定の成果が見られ、本年度から生徒支援委員会の業務とし、組織的に生徒支援に対応していく予定である。

(委員) 意見無し (当報告に対して)

(准校長) 令和5学校経営計画について (議案)

- ・めざす学校像は、昨年まで5つの項目を立てていたが、令和5年度では6項目を設定している。
- ・内容については、『生徒が「すこやかにきびしく」を目標に、規則正しい生活習慣と自らを律する力を基礎とした人間力の向上をめざす』、『伴走型学校教育』、『心の居場所』といった文言をポイントとしている。
- ・中期目標では、『人権についての研修または講演会を年3回実施』、『卒業時の進路未決定者を0名』、『授業で自分の考えをまとめたり、発表する機会があると思える生徒の割合が昨年度と同様またはそれ以上になるように引き続き支援していく』、『本校の弱点であるホームページによる情報発信に取り組む』などがポイントとして上げられる。

(委員) 賛成 (4)

6 スクールポリシー (案) について

(准校長) スクールミッションについて (報告)

- ・昨年度、協議していただいたスクールミッションについて、設置者案として回答いただいた。その中には『伴走型学校教育』の文言は入っていなかったが、この設置者案を今後10年にわたる、本校のスクールミッションといたします。
- ・本内容については、本校の運営委員会、職員会議に諮っています。
- ・『伴走型学校教育』という文言は、学校経営計画の中に取り入れるようにしている。

(委員) 意見無し (当報告に対して)

(准校長) スクールポリシーについて (報告)

- ・『グラデュエーションポリシー』『カリキュラムポリシー』『アドミッションポリシー』の3つのポリシーをまとめ、本校の『スクールポリシー』として8月に教育庁に提出しなければなりません。
- ・資料を見ていただき、『グラデュエーションポリシー』『カリキュラムポリシー』について特にご意見をいただきたい。
- ・『アドミッションポリシー』については、従来から設定していたもので、特に今回変更することは考えていない。
- ・なお、本日出てきた意見がすべてではなく、今後もし気づいたことがあれば学校まで連絡いただきたい。

(委員) (当報告に対して)

- ・『グラデュエーションポリシー』に『規則正しい生活習慣』『基礎・基本を身に付ける』

とあるが、生徒本人の意識づけが大事だと思うが、具体的にどのようにしようとするか。

(事務局)

・決められた時間に学校に来る、1限目に来てもらうことが習慣づけられれば、社会生活につながると考える。

・学校に来たら『何かあるんじゃないか?』と思って来てもらえる学校。

・学校にくる中で、人と接し、1人1人の自己肯定感を高めていくことが大切である。

7 (議案) 教科書選定について

(事務局)

・令和4年度使用教科書を参考に各教科で令和5年度使用教科書の検討を行っている。その後、校内選定委員会を経て確定する。

(委員) 賛成(4)

8 その他

(事務局) 部活動の報告

(委員) 意見無し

(事務局) 今後の予定の連絡

9 授業参観

10 閉会のあいさつ(准校長)